

国鉄安第6号  
平成28年4月6日

各地方運輸局 鉄道部長 殿  
内閣府沖縄総合事務局 運輸部長 殿

鉄道局 安全監理官

列車出発時等の安全確認の徹底について（注意喚起）

平成28年4月4日、東京地下鉄半蔵門線九段下駅において、列車のドアにベビーカーを挟んだまま列車が出発するという事案が発生した。幸いにも負傷者はなかったが、一步、間違えれば大事故につながりかねない事案である。

原因については、列車を発車させる際の車掌による安全確認が不十分であり、また、発車直後に車内非常通報ブザー及びホーム非常停止ブザーが鳴動していたにもかかわらず、車掌が適切な措置を講じなかったことである、との報告を当該事業者から受けているところである。

については、同種事案の再発防止を図るため、列車出発時の安全確認の基本動作の徹底、警報装置が鳴動したときに執る措置の徹底、そして車掌の教育・訓練方法において見直す箇所が無いかの検証について、管内の鉄軌道事業者に対して指導されたい。